

E

オーディオ

AUDIOメニューから再生(視聴)する	
ソースを選ぶ	E-2
オーディオをON/OFFする	E-2
オーディオの音量を調整する	E-3
オーディオ画面/全画面時計表示に切り換える	E-3
ディスクを挿入する/取り出す	E-4
CDを聞く	E-4
ラジオで交通情報を聞く	E-6
FM/AMを聞く	E-6
iPodの接続	E-9
iPodのミュージックを聞く	E-10
BLUETOOTH Audioの機器登録と割り当て	E-12
BLUETOOTH Audio 機器を再生するための準備	E-12
登録した機器の一覧を見る	E-13
本機のBLUETOOTH情報を確認する	E-13
BLUETOOTH Audioを聞く	E-14
SDカードを挿入する/取り出す	E-16
USBメモリーを本機と接続する	E-17
SDカード/USBメモリーの音楽を聞く	E-17
SDカード/USBメモリーの画像を見る	E-20
SDカード/USBメモリーの動画を見る	E-21
オーディオ設定をする	E-22
AUDIOメニューをカスタマイズする	E-26

AUDIOメニューから再生(視聴)するソースを選ぶ

1 AUDIO を押す。

⇒AUDIOメニューが表示されます。

※再生中のオーディオ画面に切り換わる場合があります。この場合は、再度 **AUDIO** を押してください。

2 再生(視聴)するソースを選んでタッチする。

ページ送り/戻しをします。(◀/▶が表示されているときは、左右にドラッグ/フリックしてもページ送り/戻しができます。)



お知らせ

- **カスタマイズ** をタッチしてAUDIOメニューのカスタマイズができます。[E-26]
- 走行中はドラッグ/フリック操作ができません。

オーディオをON / OFFする

1 電源 を押す。

⇒オーディオのON / OFFが切り換わります。

お知らせ

BLUETOOTH Audioソースの場合、BLUETOOTH Audio対応機器の仕様によっては、オーディオをOFFしたり本機の電源を切ったりしても、再生を継続するものがあります。電池の消費などが気になる場合には、機器側で再生を停止させるか、機器の電源をOFFにしてください。

オーディオの音量を調整する

1 オーディオ再生中に **VOL-** / **VOL+** を押す。



音量表示について

- **VOL-** / **VOL+** で音量調整中は、調整中の音声ソース名と音量が表示され、音声ソースに合わせて色が変わります。
青色：オーディオ
赤色：ナビ案内
緑色：着信音／受話音
橙色：インターナビ
- オーディオの音量を調整するとき、他の音声（ルート案内のナビ音声など）が同時に出力した場合は、他の音声も調整される場合がありますので、調整時に音声ソース名と色をご確認ください。

お知らせ

- オーディオ OFF のときは音量調整できません。
- BLUETOOTH Audio ソースは個別に音量調整できます。

消音(ミュート)するには

(オプションボタン) にミュート機能を設定 (H-41) している場合は、 を押すと音を消すことができます。消音(ミュート)を解除するには再度 を押ししてください。

アイドリングストップ時の音量制限について

- 車種によっては、アイドリングストップ中は電力消費を抑えるため、音量が制限される場合があります。
- アイドリングストップ中のため音量が制限されたときにメッセージを表示するかどうかを設定することができます。**MENU** → **設定/情報** → **サウンド** → **オーディオ詳細設定** をタッチし、“アイドリングストップ時の音量制限お知らせ” の **する** / **しない** を選んでタッチしてください。

オーディオ画面／全画面時計表示に切り換える

地図画面をオーディオ画面に切り換える

1 **AUDIO** を押す。

※オーディオ OFF の場合は AUDIO メニューが表示されます。

オーディオ画面を全画面時計表示に切り換える


1 オーディオ各ソースの画面で時計表示部をタッチする。

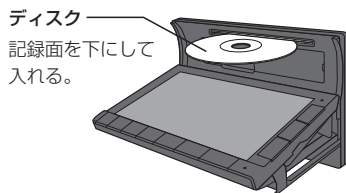
※画像／映像を再生するソースの場合は切り換えることができません。

※オーディオ画面に戻すには、画面をタッチしてください。



ディスクを挿入する／取り出す


ディスクを挿入する

- 1  → **OPEN** をタッチする。
⇒ ディスプレイが開きます。
- 2 ディスク挿入口にディスクを挿入する。
※ 挿入すると、自動的にディスプレイが閉じます。



ディスクを取り出す

- 1  → **DISC EJECT** をタッチする。
⇒ ディスプレイが開き、ディスクが排出されます。
- 2 ディスクを取り出す。
- 3  を押して、ディスプレイを閉じる。

 を押すと表示される画面



DISC-IN : ディスク挿入済
NO-DISC : ディスク未挿入

お知らせ

- ディスプレイが開いたまま本機の電源を切った場合は、自動的にディスプレイが閉じます。
- ディスクを取り出すとき、ディスクが熱くなっている場合がありますので、お気をつけください。
- すでにディスクが挿入されている状態で、2枚目のディスクを挿入しないでください。
- 地図SDカード挿入口カバーが外れている、または正しく取り付けられていない場合、ディスプレイは閉じません。

CDを聞く

1 ディスクを挿入する。 上記



お知らせ

- すでに挿入されているディスクを再生する場合や再生画面を表示する場合は、AUDIOメニューから **CD** をタッチしてください。
- 1枚のディスクに音楽データとMP3/WMAデータが混在する場合はMP3/WMAデータは再生しません。
- ディスクにCD-TEXT情報がある場合、タイトル情報はCD-TEXT情報で表示されます。音楽CDにCD-TEXT情報がない場合、アーティスト名/アルバム名は“No Title”と表示され、トラック名は“TRACK XX”と表示されます。


CDを聞く

選曲する

1 曲ずつトラックを戻したり進めたりする

◀▶ / ▶▶ を押す。

トラックリストから曲を選ぶ

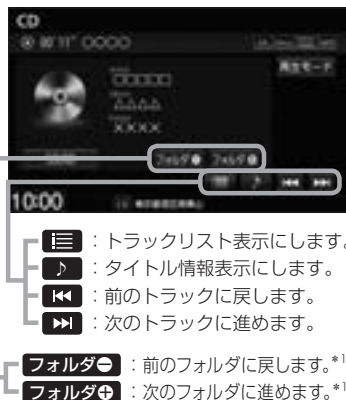
- ①  をタッチして、トラックリスト表示にする。
- ② 再生したい曲を選んでタッチする。

お知らせ

MP3/WMA ファイルを再生中の場合、再生しているフォルダ内のトラックリストが表示されます。

前の／次のフォルダを再生する*¹

フォルダ◀ / フォルダ▶ をタッチする。



早戻し／早送りする

- 1 ◀▶ / ▶▶ を押し続ける。

※指を離すと通常再生に戻ります。

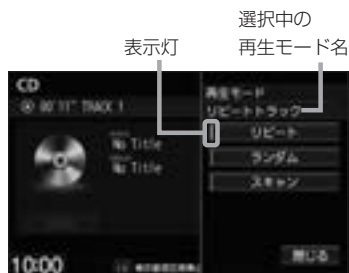
リピート／ランダム／スキャン再生する

- 1 **再生モード** をタッチする。
- 2 **リピート** / **ランダム** / **スキャン** を選んでタッチする。

※ **リピート** はタッチするたびに、リピートトラック／リピートフォルダ*¹ / リピート解除が切り換わります。

再生モードを解除する

表示灯が点灯しているボタンをタッチし、表示灯を消灯させる。



再生モード名	動作
リピートトラック	再生中の曲を繰り返し再生
リピートフォルダ* ¹	選曲中のフォルダ内で繰り返し再生
ランダム	音楽CD再生時 : ディスク内の曲をランダム再生 MP3/WMA再生時 : 選曲中のフォルダ内でランダム再生
スキャン	曲のはじめ約10秒を再生し、次の曲に移る

* 1…MP3/WMA再生時のみ有効です。

選局する

<p>エリア選局する</p>	<p>エリア選局リストから選局する方法です。エリア選局リストには、本機の放送局データをもとにして現在地周辺の放送局が表示されます。</p> <p>① エリア をタッチする。 ⇒エリア選局リスト表示になります。</p> <p>② エリア選局リストから聞きたい放送局を選んでタッチする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 選んだ放送局が必ず受信できるわけではありません。 ● 表示されない放送局があったり、実際とは異なる放送局が表示されたりすることがあります。 ● エリア選局リストに表示されている放送局とは異なる放送局を受信することがあります。 ● 同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、エリア選局リストに重複した放送局が表示されることがあります。 </div>
<p>手動選局する</p>	<p>周波数を手動で変更して選局する方法です。</p> <p>⏪ / ⏩ を押して、周波数を変える。 ※押すたびに、FMは0.1 MHz ずつ、AMは9 kHz ずつ変わります。 ※ ⏪ / ⏩ を押し続けると、その間周波数が変わり続けます。 お好みの周波数で指を離してください。</p>
<p>自動選局する</p>	<p>周波数を自動で変更して、受信可能な放送局を探す方法です。 ※受信電波の弱い所では、自動選局ができないことがあります。</p> <p>⏪ / ⏩ を長押しし、“ピッ”と鳴ったらすぐに指を離す。 ⇒選局が始まり、受信可能な放送局の周波数になると自動で止まります。 ※自動選局中に ⏪ / ⏩ を押すと自動選局は止まります。</p>
<p>放送局リストで選局する</p>	<p>本機が自動サーチして、受信可能な放送局をリスト表示します。 そのリストから選ぶ方法です。</p> <p>① 放送局リスト をタッチする。 ⇒リスト画面になります。</p> <p>② リストから聞きたい放送局を選んでタッチする。</p>
<p>プリセット選局する</p>	<p>お好みの放送局をあらかじめ本機に登録(☞E-8)しておき、登録した放送局のリスト(プリセットリスト)から選ぶ方法です。</p> <p>① P1 / P2 から選んでタッチする。 ⇒放送局リストがP1またはP2のプリセットリストに変わります。</p> <p>② プリセットリストから聞きたい放送局を選んでタッチする。</p>

FM / AMを聞く

プリセットリストに放送局を登録する

P1 / P2それぞれ6局まで登録できます。

- 1 登録したい放送局を選局する。
- 2 プリセットリスト(**P1** / **P2**)を選んでタッチする。
- 3 プリセットリストから登録先のボタンを選んでタッチし続ける。

⇒タッチし続けたボタンの表示が現在選局中の放送局表示に変わります。

エリア選局リスト / 放送局リストの更新について

FM / AMを聞いている間は、別のエリアへ移動してもエリア選局リスト / 放送局リストを自動更新しません。このため、長距離移動したときなどは下記方法により手動でリストを更新してください。

エリア選局リストを更新する

受信画面で **エリア更新** をタッチする。

放送局リストを更新する

受信画面で **放送局リスト** → **リスト更新** をタッチする。

⇒サーチが開始され、完了すると放送局リストが更新されます。

※ **リスト更新** をタッチすると、エリア選局リストの放送局名も更新されます。

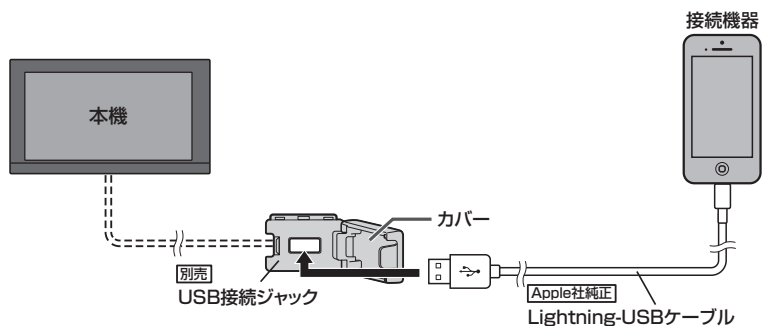
※ サーチした結果、受信可能な放送局が見つからなかった場合はもとのリストのままになります。

お知らせ

周波数再編について

- 周波数再編により、これまで受信できた放送局が受信できなくなった場合は、新しい周波数をプリセットのリストに登録してください。
- 本機はワイドFM(FM補完放送)に対応しています。ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において、災害や電波障害に強いFMの周波数帯を使いAMラジオの番組を放送することです。AM放送が聞き取りにくい地域でもFM放送でAMラジオの番組を聞くことができます。ワイドFMの対応、周波数などについては、各地域放送局のホームページをご確認ください。

iPodの接続



お知らせ

- USB接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。詳しくはHonda販売店にご確認ください。
- USB接続ジャックにUSBメモリーやUSBメモリーデバイスコードが接続されている場合は外してください。
- USB接続ジャックに何も接続していないときはカバーを閉じてください。開けたままにすると異物が入ったり、体に当たって破損するおそれがあります。
- iPodによってはヘッドフォンなどの機器が接続されていると、本機で動作しない場合があります。本機にiPodを接続するときはヘッドフォンなどの機器は外してiPod単体でお使いください。
- iPodの接続には、Apple社純正のLightning-USBケーブル(USB接続ジャックに接続できる形状の接続口のものを)をお使いください。純正品以外を使用すると、正しく動作しない場合があります。

iPodのミュージックを聞く

※あらかじめiPodを接続しておく必要があります。[E-9]

1 AUDIOメニュー([E-2])からiPodをタッチする。



選曲する

1曲ずつトラックを戻したり進めたりする

[E-4] / [E-5] を押す。

トラックリストから曲を選ぶ

- ① [E-6] をタッチして、トラックリスト表示にする。
- ② 再生したい曲を選んでタッチする。

お知らせ

トラックリストは選曲モードによって変わります。

選曲モードから選曲する

- ① **選曲モード** をタッチする。
- ② **選曲方法** を選んでタッチする。
※ **全曲** をタッチした場合は全曲リストの先頭の曲を再生します。(手順③に進みません。)
- ③ 表示されるリストから順次選んでタッチしていき、再生したい曲を選んでタッチする。

選曲モードから選曲します。



アーティストリスト画面(例)

“アーティスト”と表示の画面ではリストから再生したい曲のアーティストを選んでください。

アーティストの絞り込みをせずにアルバム選択のリストに移ります。



早戻し／早送りする

- 1 **⏮**／**⏭** を押し続ける。
※指を離すと通常再生に戻ります。

一時停止する

- 1 **⏸** をタッチする。
※一時停止中に **⏸** をタッチすると再生に戻ります。

リピート／シャッフル再生する

- 1 **再生モード** をタッチする。
- 2 **リピート**／**シャッフル** を選んでタッチする。
※ **シャッフル** はタッチするたびに、シャッフルトラック／シャッフルアルバム／シャッフル解除が切り換わります。

再生モードを解除する

表示灯が点灯しているボタンをタッチし、
表示灯を消灯させる。



再生モード名	動作
リピートトラック	再生中の曲を繰り返し再生
シャッフルトラック	現在のトラックリストの曲順を順不同にして再生
シャッフルアルバム	現在のトラックリストの曲順をアルバム単位で順不同にして再生 (アルバム内は順番に再生)

お知らせ

- タイトル情報／選曲モードは iPod 本体に収録されている内容となります。
- iPod のデータが多くなるほど、各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- iPod の機種やバージョンによっては、タイトル情報が正しく表示されないことがあります。
- 本機は日本語／英数字のみ表示可能です。
- iPod 本体で表示される～(半角波形表示)は、本機では-(ハイフン表示)となります。
- iPod 本体のイコライザー設定は解除してください。音質が悪くなる場合があります。

BLUETOOTH Audioの機器登録と割り当て

BLUETOOTH Audio機器を再生するための準備

BLUETOOTH Audioを聞くには、あらかじめBLUETOOTH Audio機器の登録と割り当てをしておく必要があります。

BLUETOOTH Audio機器を本機に登録する

BLUETOOTH Audio機器の登録は、本機とBLUETOOTH Audio機器の両方を操作して行います。本書では、本機の操作方法のみ説明していますので、BLUETOOTH Audio機器の説明書もご覧になりながら登録を行ってください。

※ BLUETOOTH Audio機器の登録を行う際には、誤登録を防ぐため周囲の他のBLUETOOTH対応機器の電源はお切りください。

1 **MENU** → **電話** → **設定** → **機器登録** → **BLUETOOTH Audio** をタッチする。

お知らせ

新規登録するとき、すでに登録した機器がBLUETOOTH接続中の場合は切断する必要があります。切断するかメッセージが表示された場合は **はい** を選んで切断してください。

2 BLUETOOTH Audio機器側を操作して登録を行う。

お知らせ

登録する機器の仕様によっては、パスキーの入力が不要(セキュアシンプルペアリング)の場合があります。BLUETOOTH Audio機器および本機に表示されている数字が同じであることを確認し、 **はい** をタッチすると登録が完了します。

割り当てを行う

割り当て…BLUETOOTH Audioを再生するとき、登録した機器のうちどの機器をBLUETOOTH接続するかを設定すること。

1 **MENU** → **電話** → **設定** → **登録機器一覧** → **BLUETOOTH Audio** をタッチする。

⇒登録機器一覧画面が表示されます。

※ BLUETOOTH Audio機器が登録されていない場合、 **登録機器一覧** → **BLUETOOTH Audio** はタッチできません。

2 割り当てを行う機器の **接続する** をタッチする。

お知らせ

割り当てを解除するには、再度 **接続する** をタッチしてください。



お知らせ

- BLUETOOTH Audio機器は2台まで登録可能です。(BLUETOOTH接続できるBLUETOOTH Audio機器は1台までです。)
- 本機に登録済みのBLUETOOTH Audio機器を登録しなおす場合は、本機で登録を削除してから登録操作を行ってください。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録した機器の一覧を見る

- 1 MENU → 電話 → 設定 → 登録機器一覧 → BLUETOOTH Audio をタッチする。

⇒登録機器一覧画面が表示されます。

※BLUETOOTH Audio 機器が登録されていない場合、登録機器一覧 → BLUETOOTH Audio はタッチできません。

登録を削除する

- 1 登録機器一覧画面で、削除したい機器の 削除 をタッチする。

登録機器の詳細情報を見る

- 1 登録機器一覧画面で、詳細情報を見たい機器の 詳細 をタッチする。

本機のBLUETOOTH情報を確認する

- 1 MENU → 電話 → 設定 → 本体情報 をタッチする。

⇒BLUETOOTH 情報画面が表示されます。

デバイス名を変更する

- 1 BLUETOOTH 情報画面で
デバイス名変更 をタッチする。



- 2 デバイス名を入力し、決定 をタッチする。


パスキーを変更する

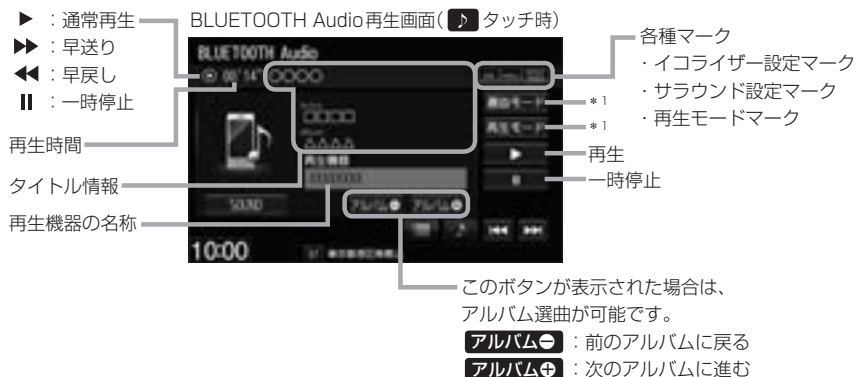
- 1 BLUETOOTH 情報画面で パスキー変更 → BLUETOOTH Audio をタッチする。
- 2 パスキーを入力し、決定 をタッチする。

BLUETOOTH Audioを聞く

※あらかじめBLUETOOTH Audioの機器登録と割り当て(☞ E-12)をしておく必要があります。

1 AUDIOメニュー(☞ E-2)から **BLUETOOTH Audio** をタッチする。

※機器によっては自動で再生しない場合があります。そのときは  をタッチしてください。



お知らせ

- 上記の画面表示や操作ボタンは、機器によって一部表示されない場合があります。
- BLUETOOTH Audio対応機器が接続できない状況(端末の電源が入っていない、端末のBLUETOOTH接続をOFFにしているなど)の場合はBLUETOOTH接続できません。
- 接続機器によっては、音声出力や画面表示するのに時間がかかる場合があります。
- 接続機器によっては、接続機器側の音楽プレーヤーを起動する必要があります。また、音楽プレーヤー再生中でないと正しく操作できない場合があります。
- 接続機器や本機との接続状況によっては、BLUETOOTH Audioを使用する際に、接続機器側の音声出力先を本機に設定する必要がある場合があります。(例：iPodとケーブル接続している場合)
- 接続機器によっては、本機の表示内容が接続機器の表示と一致しない場合があります。
- 接続機器や使用する音楽プレーヤーによっては、本機から操作できない場合があります。その場合は、接続機器側で操作してください。
- 接続するスマートフォンで複数のアプリを起動している場合、本機から操作できなかったり、音声出力と画面表示される楽曲が異なる場合があります。その場合は、BLUETOOTH Audioに切り換える前に全てのアプリを終了して、BLUETOOTH Audioを接続し直してください。
- ジャケット写真(アルバムアートワーク)は、BLUETOOTH Audioでは表示されません。

* 1…AVRCP ver.1.3以下では操作非対応


選曲する

1曲ずつトラックを戻したり進めたりする

◀◀ / ▶▶ を押す。

トラックリストから曲を選ぶ

※ AVRCP ver.1.3以下では操作できません。

- ①  をタッチして、トラックリスト表示にする。
- ② 再生したい曲を選んでタッチする。





選曲モードから選曲する

※ AVRCP ver.1.3以下では操作できません。


- ① **選曲モード** をタッチする。
- ② 選曲方法を選んでタッチする。
- ③ 表示されるリストから順次選んでタッチしていき、再生したい曲を選んでタッチする。

選曲モードから選曲します。



-  : トラックリスト表示にします。
-  : タイトル情報表示にします。
-  : 前のトラックに戻します。
-  : 次のトラックに進めます。


お知らせ

- 再生したい曲を選んだあと、再生画面に戻るには **再生中画面**  をタッチしてください。
- 機器によっては **選曲モード** をタッチしても選曲モード画面を表示できない場合があります。
- 機器によっては選曲モードに表示される内容や選曲操作方法が異なる場合があります。

早戻し／早送りする

- 1  /  を押し続ける。

※ 指を離すと通常再生に戻ります。

※ 早送り／早戻しを始めてすぐ解除すると、機器によっては早送り／早戻しが解除されない場合があります。そのような場合は  (再生) をタッチして解除してください。

一時停止する

- 1  をタッチする。

※ 一時停止中に  をタッチすると再生に戻ります。

BLUETOOTH Audioを聞く

リピート／ランダム再生する

※ AVRCP ver.1.4以上でリピート／ランダム再生可能なBLUETOOTH Audio機器を接続している場合のみ再生モードが選べます。(機器によってはモードが正しく反映されない場合があります。)

- 1 **再生モード** をタッチする。
- 2 **リピート** ／ **ランダム** を選んでタッチする。

再生モードを解除する

表示灯が点灯しているボタンをタッチし、
表示灯を消灯させる。

再生モード名	動作
リピートトラック	再生中の曲を繰り返し再生
ランダム	トラックリスト内でランダム再生

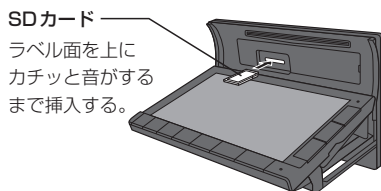


SDカードを挿入する／取り出す

miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ず専用アダプターに装着してご使用ください。
また、取り出すときは必ずアダプターごと取り出してください。

SDカードを挿入する

- 1 **▲** → **OPEN** をタッチする。
⇒ディスプレイが開きます。
- 2 SDカード挿入口にSDカードを挿入する。
※挿入すると、自動的にディスプレイが閉じます。



SDカードを取り出す

- 1 **▲** → **OPEN** をタッチする。
⇒ディスプレイが開きます。
- 2 SDカードを1回押して、取り出す。
- 3 **▲** を押して、ディスプレイを閉じる。

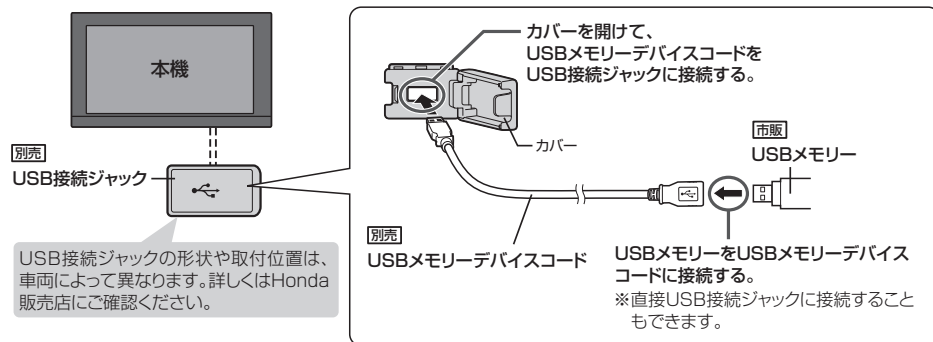
お知らせ

- ディスプレイが開いたまま本機の電源を切った場合は、自動的にディスプレイが閉じます。SDカードが完全に挿入されていない状態で挿入口より出ているときは、自動的に閉じません。
- 長時間使用すると、SDカードが熱くなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 地図SDカード挿入口カバーが外れている、または正しく取り付けられていない場合、ディスプレイは閉じません。

USBメモリーを本機と接続する

※USBメモリーはUSB接続ジャック(別売)に接続してください。

間違えてインターナビUSBコードに接続しないよう、ご注意ください。



- 接続/取り外しは、本機の電源を切ってからまたはオーディオOFFにしてから行ってください。再生中に接続/取り外しをすると、USBメモリーの本体やファイルが壊れたり、雑音発生によりスピーカーが破損する場合があります。
- USB接続ジャックに何も接続していないときはカバ－を閉じてください。内部に異物が入ったり、カバ－が体に当たって破損するおそれがあります。
- USB接続ジャックにiPodが接続されている場合は外してください。
※USBメモリー使用時、iPodは使用できません。

オーディオ

SDカード / USBメモリーの音楽を聞く

※あらかじめSDカードを本機に挿入(E-16) / USBメモリーを本機と接続(E-17)しておく必要があります。

1 AUDIOメニュー(E-2)からSD / USB をタッチする。

SDカード：SD をタッチ、USBメモリー：USB をタッチ

※画像/動画が再生された場合は、画面をタッチして操作ボタンを表示させ、

モード切換 → **音楽ファイル** をタッチすると音楽再生に切り換わります。




SDカード／USBメモリーの音楽を聞く

選曲する

1曲ずつトラックを戻したり進めたりする

◀◀ / ▶▶ を押す。


トラックリストから曲を選ぶ

- ①  をタッチして、トラックリスト表示にする。
- ② 再生したい曲を選んでタッチする。

お知らせ

トラックリストは選曲モードによって変わります。

再生するフォルダを選ぶ

- ①  をタッチして、フォルダリスト表示にする。
- ② 再生したいフォルダを選んでタッチする。

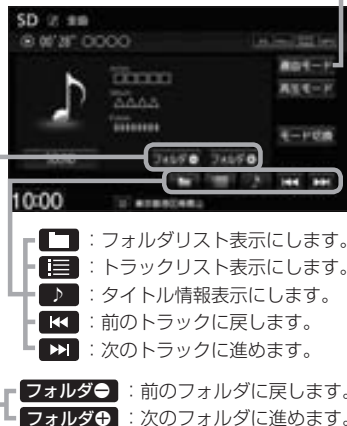
前の／次のフォルダを再生する

フォルダ◀ / **フォルダ▶** をタッチする。

選曲モードから選曲する

- ① **選曲モード** をタッチする。
- ② 選曲方法を選んでタッチする。
※ **全曲** をタッチした場合は全曲リストの先頭の曲を再生します。(手順③に進みません。)
- ③ 表示されるリストから順次選んでタッチしていき、再生したい曲を選んでタッチする。

選曲モードから選曲します。



フォルダリスト画面(例)

“フォルダ”と表示の画面ではリストから再生したい曲のフォルダを選んでください。



再生画面にします。

早戻し／早送りする

- 1 **⏮**／**⏭**を押し続ける。
※指を離すと通常再生に戻ります。

リピート／ランダム／スキャン再生する

- 1 再生画面(☞ E-17)の**再生モード**をタッチする。
- 2 **リピート**／**ランダム**／**スキャン**を選んでタッチする。

再生モードを解除する

表示灯が点灯しているボタンをタッチし、
表示灯を消灯させる。



再生モード名	動作
リピートトラック	再生中の曲を繰り返し再生
ランダム	トラックリスト内でランダム再生
スキャン	曲のはじめ約10秒を再生し、次の曲に移る

SDカード／USBメモリーの画像を見る

※あらかじめSDカードを本機に挿入(☞ E-16)／USBメモリーを本機と接続(☞ E-17)しておく必要があります。

1 AUDIOメニュー(☞ E-2)から **SD**／**USB** をタッチする。

SDカード：**SD** をタッチ、USBメモリー：**USB** をタッチ

※音楽／動画が再生された場合は、**モード切換** → **画像ファイル** をタッチすると画像再生に切り換わります。(動画再生中の場合、画面をタッチして **モード切換** を表示させてください。)

再生する画像を選ぶ

1つずつ画像を戻したり
進めたりする

◀◀ / ▶▶ を押す。

お知らせ

操作ボタン非表示時に左右ヘドレッジ／フリックしても画像を戻したり進めたりできません。

画像リストから選ぶ

※スライドショー中は
操作できません。

① **リスト** をタッチする。

※ **リスト** は画像再生中に画面をタッチすると表示されます。

② **フォルダを選んでタッチ**する。

③ **再生したい画像を選んでタッチ**する。

スライドショーで画像を見る

※現在選択中のフォルダ内の画像ファイルをスライドショーします。

1 **スライドショー** をタッチする。

※ **スライドショー** は画像再生中に画面をタッチすると表示されます。



スライドショーをやめる

終了 をタッチする。

※ **終了** はスライドショー中に画面をタッチすると表示されます。

再生間隔を変える

① **再生間隔** をタッチする。

※ **再生間隔** はスライドショー中に画面をタッチすると表示されます。

② **再生間隔の時間を選んでタッチ**する。

③ **閉じる** → **開始** をタッチする。

表示中の画像を回転させる

※スライドショー中は操作できません。

1 **回転** をタッチする。

※ **回転** は画像再生中に画面をタッチすると表示されます。

※ **回転** をタッチするたびに表示中の画像が90°ずつ時計回りに回転します。

SDカード／USBメモリーの動画を見る

※あらかじめSDカードを本機に挿入(☞ E-16)／USBメモリーを本機と接続(☞ E-17)しておく必要があります。

1 AUDIOメニュー(☞ E-2)からSD／USBをタッチする。

SDカード：SDをタッチ、USBメモリー：USBをタッチ

※音楽／画像が再生された場合は、モード切換→動画ファイルをタッチすると動画再生に切り換わります。(画像再生中の場合、画面をタッチしてモード切換を表示させてください。)

再生する動画を選ぶ

1つずつ動画を戻したり
進めたりする

⏪／⏩を押す。

動画リストから選ぶ

①再生リストをタッチする。

※再生リストは動画再生中に画面をタッチすると表示されます。

②再生したい動画を選んでタッチする。



リストを変更して選ぶ

①リスト変更をタッチする。

②全ファイル／フォルダを選んでタッチする。

※フォルダをタッチした場合は、リストからフォルダを選んでタッチしてください。

③再生したい動画を選んでタッチする。

早戻し／早送りする

1 ⏪／⏩を押し続ける。

※指を離すと通常再生に戻ります。

一時停止する

1 ▶||をタッチする。

※▶||は動画再生中に画面をタッチすると表示されます。

※一時停止中に▶||をタッチすると再生に戻ります。

オーディオ設定をする

1 MENU → 設定／情報 → サウンド をタッチする。

2 サウンド画面の各ボタンをタッチして、設定を行う。

サウンド画面では、以下の設定を行うことができます。

フェード・バランス設定

前後左右のスピーカーの音量バランスを設定します。

イコライザー設定

各帯域の音のレベル設定をして、音質調整をします。



音響効果の設定

サラウンドの種類を選んで設定します。

スピーカー設定

スピーカー出力レベル・スピーカーディレイ・スピーカーサイズの設定をします。

その他のオーディオ詳細設定

車速連動音量設定をします。

お知らせ

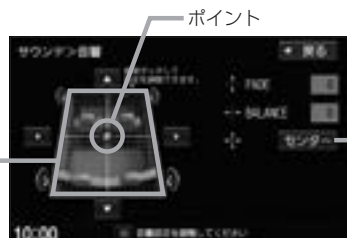
- オーディオOFFのときはオーディオ設定はできません。オーディオONにしてから設定してください。
- イコライザー設定と音響効果のDTS CS Auto設定は同時に両方有効にはできません。(例：DTS CS Autoを設定すると、イコライザー設定はOFFになります。)
- スピーカー出力レベル、スピーカーディレイ、スピーカーサイズの設定は、音響効果の設定で **OFF** / **DSP** に設定しているときに有効です。

フェード・バランス設定をする

1 サウンド画面で“FADE／BALANCE”の **詳細設定** をタッチする。

2 ▼ / ▲ / ◀ / ▶ をタッチして、調整する。

▼	前スピーカーの音量が下がる。
▲	後スピーカーの音量が下がる。
◀	右スピーカーの音量が下がる。
▶	左スピーカーの音量が下がる。



イラストを直接タッチし、ポイントを移動させて調整することもできます。

前後左右のスピーカーの音量バランスをセンターに戻します。

イコライザー設定をする

※交通情報ソースを聞いているときは本設定はできません。

- 1 サウンド画面で“イコライザープリセット”の **VOCAL** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER** から好みのイコライザー設定を選んでタッチする。

※音響効果設定で“DTS CS Auto”を設定している場合はタッチできません。

イコライザー設定を解除する

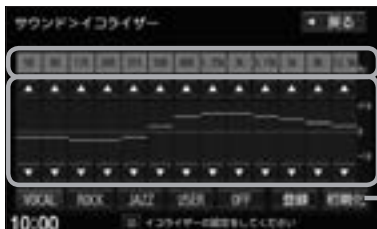
OFF をタッチする。

お知らせ

USER は初期値がOFF(各帯域のレベルが全てゼロ)ですので、イコライザーの詳細設定(設定値の変更)を行って使用してください。

イコライザープリセットの設定値を変更する

- ①サウンド画面で“イコライザープリセット”の **詳細設定** をタッチする。
- ②設定値の変更をしたいボタン(**VOCAL** / **ROCK** / **JAZZ** / **USER**)を選んでタッチする。
- ③各帯域の ▲ / ▼ をタッチしてレベルを調整する。
- ④ **登録** をタッチする。



周波数帯域

イコライザーのレベルを青色バーで表示
※この表示部分をタッチしてもレベル調整が可能です。

手順②で選んだボタンの設定値を初期値に戻します。

車速連動音量を設定する

車の速度に応じてオーディオ音量を自動調整するよう設定できます。

- 1 サウンド画面で **オーディオ詳細設定** → “**車速連動音量**” の **設定する** をタッチする。
- 2 **HIGH** / **MIDDLE** / **LOW** / **OFF** から選んでタッチする。

HIGH	速度に応じて、音量が大きく変化
MIDDLE	速度に応じた音量変化がHIGHとLOWの間
LOW	速度に応じて、音量がゆるやかに変化
OFF	音量の車速連動をしない

お知らせ

車速連動音量の設定により自動で音量調整されるのは、オーディオ音量のみです。

オーディオ設定をする

音響効果の設定をする

※交通情報ソースを聞いているときは本設定はできません。

- 1 サウンド画面で“エフェクト”の **DTS CS Auto** / **DSP** から音響効果を選んでタッチする。

音響効果の設定を解除する

OFF をタッチする。

音響効果の選択ボタン



選んだ音響効果によって、この部分の表示が変わります。

DTS CS Auto

タッチするとDTS CS Autoの詳細設定ができます。

DSP

◀ / ▶ をタッチして、音場環境を選択します。

現在選択中の音場環境

DTS CS Auto

DTS CS Autoのサラウンド効果を得ることができます。必要に応じて下記の詳細設定が可能です。

※2スピーカーでは、設定しても本サラウンド効果は得られません。

詳細設定

- ① “エフェクト”で **DTS CS Auto** を選んだ後、“サラウンド”の **詳細設定** をタッチする。
- ② **FOCUS** / **TruBass** / **MixToRear** をタッチし、それぞれの画面で設定を行う。

FOCUS	感覚的に、耳の高さから音が聞こえるように調整できます。 (車種によっては耳の高さから聞こえない場合があります) + / - をタッチして、フロントおよびリアの調整をしてください。 (+ …音の聞こえてくる位置が高くなる、 - …位置が低くなる)
TruBass	低音の強さを設定できます。 + / - をタッチして、フロントおよびリアの調整をしてください。 (+ …低音が強くなる、 - …低音が弱くなる)
MixToRear	フロントスピーカーのみで出力される音声の場合、フロントの出力を後席にも出力できるように設定できます。 ◀ / ▶ をタッチして、出力量を調整してください。 (◀ …出力量が小さくなる、 ▶ …出力量が大きくなる)

DSP

いろいろな環境の音場を擬似的に再現することができます。

“エフェクト”で **DSP** を選んだ後、“サラウンド”の ◀ / ▶ をタッチして、疑似再現したい音場環境を選んでください。

- LIVE** …… ライブハウスのような音場
- HALL** …… コンサートホールのような音場
- STADIUM** …… スタジアムのような音場
- CHURCH** …… 残響音の多い教会のような音場

スピーカーの出力レベルを設定する

- 1 サウンド画面で **スピーカー設定** → **スピーカー出力レベル** をタッチする。
- 2 ◀ / ▶ をタッチして各スピーカーの出力レベルを設定する。

お知らせ

0 dB が標準で、マイナス値にすると出力が小さくなります。

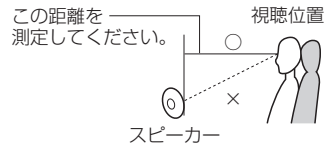
スピーカーディレイを設定する

視聴位置から最も距離の離れたスピーカーに合わせて他のスピーカーの出力タイミングを遅らせます。
(設定値 10 cm あたり約 0.3 ミリ秒遅らせます。)

- 1 サウンド画面で **スピーカー設定** → **スピーカーディレイ** をタッチする。
- 2 ◀ / ▶ をタッチして視聴位置から各スピーカーまでの距離を設定する。

お知らせ

視聴位置からスピーカーまでの距離は水平距離を測って設定してください。



スピーカーサイズを設定する

- 1 サウンド画面で **スピーカー設定** → **スピーカーサイズ** をタッチする。
- 2 “フロント” および “リア” それぞれの **LARGE** / **NORMAL** を選んでタッチする。

設定の目安

LARGE	スピーカーの大きさ 17 cm 以上
NORMAL	スピーカーの大きさ 16 cm 以下

※ 上記は目安ですので、設定する場合は DTS CS Auto を ON にした状態で低音を確認し、低音がよりよく聞こえる方を選んでください。

AUDIO メニューをカスタマイズする

※お好みにカスタマイズできるのは **AUDIO** を押して最初に表示される画面のみです。

- 1 AUDIOメニュー(「**E-2**」)から **カスタマイズ** をタッチする。
※ **カスタマイズ** をタッチした後、メッセージが表示されますので、**OK** をタッチしてください。
- 2 ◀/▶ をタッチして、画面に表示されるボタンの数(3~8個)を変更する。
- 3 各ボタンをタッチして、ボタンを変更する。
- 4 **決定** をタッチする。



配置をお買い上げ時に戻します。
(ボタンの数は戻しません)

表示されるボタンの数(3~8個)を変更するには

◀/▶ をタッチする。

※左右に、ドラッグ/フリックしても変更できます。

ボタンの変更を行うには

①変更したいボタンをタッチする。

②AUDIOメニュー候補が表示されるので、新しく表示するボタンを選んでタッチする。

③ **戻る** をタッチする。

お知らせ

手順 **3** ですでに配置されているボタンをメニュー候補から選んだ場合、そのボタンはもとの位置から指定位置へ移動され、もとの位置のボタンは何も配置されていない状態になります。

例) **CD** を **iPod** に変更する場合

iPod は
すでに配置
されています。



メニュー候補から
iPod を
タッチすると…



もとの **iPod** は何も配置されて
いない状態になります。



F

携帯電話との連携

携帯電話のBLUETOOTH接続	F-2
携帯電話をBLUETOOTH接続する	F-2
登録した携帯電話の一覧を見る	F-3
本機のBLUETOOTH情報を確認する	F-4
NaviCon [®] を使用する	F-4
ハンズフリーで電話する	F-6
電話を受ける(着信時の操作)	F-6
通話中の操作	F-7
電話をかける	F-8
ハンズフリーの通話設定をする	F-12
携帯電話のアドレス帳を本機に転送する	F-12

携帯電話のBLUETOOTH接続

携帯電話をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続するには、携帯電話を本機にハンズフリー登録して、割り当てを行ってください。なお、一度BLUETOOTH接続すると、次回からは自動でBLUETOOTH接続を行います。

お知らせ

BLUETOOTH接続を解除するには、割り当てを解除してください。[P] 下記「割り当てを行う」

携帯電話を本機にハンズフリー登録する

ハンズフリー登録は、本機と携帯電話の両方を操作して行います。本書では、本機の操作方法のみ説明していますので、携帯電話の説明書もご覧になりながら登録を行ってください。

※誤登録を防ぐため、登録前に周囲の他のBLUETOOTH対応機器の電源をお切りください。

1 MENU → 電話 → 設定 → 機器登録 → ハンズフリー をタッチする。

お知らせ

新規登録するとき、すでに登録した機器がBLUETOOTH接続中の場合は切断する必要があります。切断確認のメッセージが表示された場合は **はい** を選んで切断してください。

2 携帯電話側を操作してハンズフリー登録を行う。

お知らせ

- 登録する機器の仕様によっては、パスキーの入力が不要(セキュアシンプルペアリング)場合があります。携帯電話および本機に表示されている数字が同じであることを確認し、 **はい** をタッチすると登録が完了します。
- BLUETOOTH Audio登録もできる場合は確認メッセージが表示されるので、 **はい** (登録する) / **いいえ** (登録しない) を選んでください。

割り当てを行う

登録した携帯電話に、どの機能を割り当てるかを設定します。


1 MENU → 電話 → 設定 → 登録機器一覧 → ハンズフリー をタッチする。

⇨携帯電話登録一覧画面が表示されます。

※携帯電話がハンズフリー登録されていない場合、 **登録機器一覧** → **ハンズフリー** はタッチできません。

2 割り当てる携帯電話の / をタッチする。

 : ハンズフリーで電話をする携帯電話に割り当て

 : NaviCon® をする携帯電話に割り当て

お知らせ

割り当てを解除するには、再度  /  をタッチしてください。



お知らせ

ハンズフリー登録について

- ハンズフリー登録は4台まで登録可能です。(BLUETOOTH接続できる携帯電話は1台までです。)すでに4台登録済みの場合は登録操作はできません。
- 本機に登録済みの携帯電話を登録しなおす場合は、本機で登録を削除してから登録操作を行ってください。
- 本機にて接続を確認している携帯電話は、下記ホームページをご確認ください。
<https://www.honda.co.jp/navi/support/>

割り当てについて

- 割り当てはハンズフリーで1台まで、NaviConで1台まで可能です。
- 新規に携帯電話をハンズフリー登録したときは、割り当てが変わります。
- 割り当てが変わると、BLUETOOTH接続先が新しく割り当てられた携帯電話へ変更されます。

BLUETOOTH接続について

- 携帯電話が接続できない状況(携帯電話の電源が入っていない、携帯電話側でBLUETOOTH接続をOFFにしているなど)の場合は接続できません。
- BLUETOOTH接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- 携帯電話を登録して“ハンズフリー”に割り当てると、携帯電話のアイコンが地図画面に表示されます。

携帯電話の電波と電池状態を表示(BLUETOOTH接続中のみ表示)
※機種により表示されない場合があります。

登録・割り当てされていると表示
(BLUETOOTH接続できていない場合は暗く表示)



- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

登録した携帯電話の一覧を見る

※携帯電話登録一覧画面で、登録の削除／登録携帯電話の詳細情報確認ができます。

1

MENU → **電話** → **設定** → **登録機器一覧** → **ハンズフリー** をタッチする。

⇒携帯電話登録一覧画面が表示されます。

※携帯電話がハンズフリー登録されていない場合、**登録機器一覧** → **ハンズフリー** はタッチできません。

登録を削除する

- 1 携帯電話登録一覧画面で、削除したい携帯電話名のボタンを選んでタッチする。
- 2 **削除** をタッチする。

登録している携帯電話の詳細情報を見る

- 1 携帯電話登録一覧画面で、詳細情報を見たい携帯電話名のボタンを選んでタッチする。

携帯電話のBLUETOOTH接続

本機のBLUETOOTH情報を確認する

BLUETOOTH情報画面で、デバイス名/パスキーの変更ができます。

- 1 **MENU** → **電話** → **設定** → **本体情報** をタッチする。
⇒ BLUETOOTH情報画面が表示されます。

デバイス名を変更する

- 1 BLUETOOTH情報画面で **デバイス名変更** をタッチする。



- 2 デバイス名を入力し、**決定** をタッチする。

パスキーを変更する

- 1 BLUETOOTH情報画面で **パスキー変更** → **ハンズフリー** をタッチする。
- 2 パスキーを入力し、**決定** をタッチする。

NaviCon[®]を使用する

NaviCon[®]は、スマートフォンで探した目的地を本機に転送し、本機でルート探索・ルート案内などが行えるスマートフォンアプリです。

※NaviCon[®]アプリの入手方法、NaviCon[®]に関する詳細は、NaviCon[®]のWebサイト (<https://navicon.com/>)をご覧ください。

本機でNaviCon[®]が使用できる端末について

NaviCon[®]アプリに対応しているiPhoneおよびAndroid[™]スマートフォンで使用可能です。(NaviCon[®]アプリに対応しているiPhoneおよびAndroidスマートフォンについては、NaviCon[®]のWebサイトをご覧ください。)

※タブレット端末やiPodでは、本機でNaviCon[®]を使用することができません。

※スマートフォンによっては使用できない場合があります。

- 準備**
- ・本機とスマートフォンのBLUETOOTH接続を確認してください。(接続方法 **F-2**)
 - ・iPhoneでNaviCon[®]を使用する場合、ケーブル接続しているiPodやiPhoneを全て外してください。

NaviCon[®]を使用する

本機は、「目的地の転送」と「友達マップの表示」に対応しています。

目的地を本機に転送してルート探索する

- 1 スマートフォン側でNaviCon[®]アプリを起動する。
- 2 スマートフォン側でNaviCon[®]アプリを操作して、目的地を設定する。
⇒目的地が転送され、本機でルート探索を開始します。

お知らせ

- 手順 2 でルート探索後、本機にルートの全表示画面が表示された場合は、本機で **案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。
- 本機に転送できない場合は、海外の目的地を転送している可能性があります。転送する目的地をご確認ください。

友達マップを表示する

- 1 スマートフォン側でNaviCon[®]アプリを起動する。
- 2 スマートフォン側でNaviCon[®]アプリを操作して、友達マップを開始する。
- 3 本機で **MENU** → **設定/情報** → **情報** → **NaviCon 友達マップ** をタッチし、「友達マップ」の **開始** をタッチする。



友達マップの表示をやめるには

終了 をタッチする。

開始 をタッチ後に **全表示** をタッチすると、現在表示できる友達アイコンが全て表示される地図画面に切り換わります。(場合によっては、全て表示できないときもあります。)

↓ **開始** をタッチ後、地図画面に切り換えると…

友達マップ画面



友達アイコン

※色で友達の通信状態を表します。

緑色：オンライン、灰色：オフライン

友達マップ表示を開始しているとインジケータを表示します。

※スマートフォンの通信回線の状態により色が変わります。

緑色：通信中、黄色：通信不能

※友達マップ表示を終了する、またはBLUETOOTH接続が切断されると、インジケータは消えます。

お知らせ

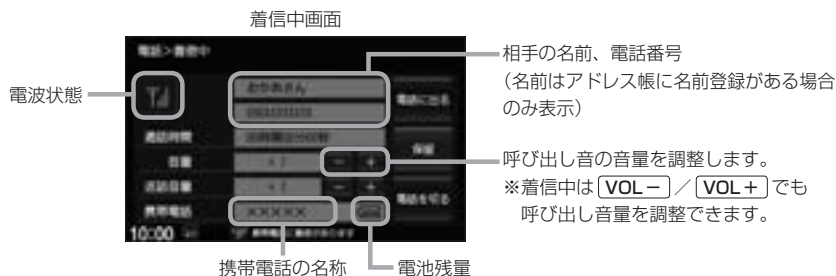
- NaviCon[®]アプリ側で地図をスクロール/拡大/縮小すると、本機の地図にも反映されます。
- NaviCon[®]アプリのバージョンによってはNaviCon[®]連携できない場合があります。NaviCon[®]アプリは最新のバージョンでご使用ください。
- NaviCon[®]アプリ側での操作方法は、NaviCon[®]のWebサイトまたはNaviCon[®]のヘルプをご覧ください。

ハンズフリーで電話する

※ハンズフリーで電話するには、あらかじめ携帯電話を本機とBLUETOOTH接続(Bluetooth F-2)しておく必要があります。

電話を受ける(着信時の操作)

電話がかかってくると着信中画面が表示されます。



1 操作したいボタンを選んでタッチする。

電話に出る

通話が開始され、通話中画面が表示されます。

保留

相手と電話につながり、相手へ電話に出られないことを音声で案内します。

着信保留中画面



※着信保留を行うためには、携帯電話が着信保留に対応している必要があります。
(対応していない携帯電話ではメッセージが表示されます。)

※保留中も相手には通話料金がかかります。

電話を切る

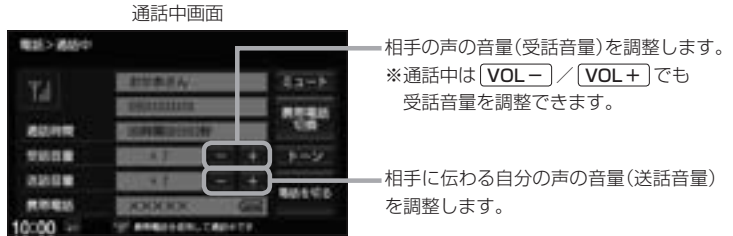
かかってきた電話を応答せずに切ります。

お知らせ

- 携帯電話にドライブモード、マナーモードが設定されていた場合、着信音が出ない場合があります。
- 携帯電話の着信設定の効果音やメロディーにより音が聞こえにくい場合があります。
- 電波状態(アンテナの本数)は携帯電話の電波状態を表しますが、携帯電話によっては携帯電話で表示するアンテナ本数と異なる場合があります。(良好でも圏外となることがあります。)
また、電池残量も携帯電話に表示される残量と異なる場合があります。

通話中の操作

通話が始まると、通話中画面が表示されます。



1 操作したいボタンを選んでタッチする。

ミュート	自分の声を相手に聞こえないようにします。(相手の声は聞こえます) ※ミュートを行うと、 ミュート が 通話 に変わります。 通話 をタッチすると、自分の声が相手に聞こえるようになります。
携帯電話切替	ハンズフリーをやめて、携帯電話での通話に切り換えます。 ※携帯電話に切り換えると、 携帯電話切替 が ハンズフリー切替 に変わります。 ハンズフリー切替 をタッチすると、ハンズフリーでの通話に戻ります。
トーン	0 ~ 9 、 * 、 # が表示されるので、タッチするとトーン入力を行います。 ※走行中はトーン入力できません。
電話を切る	電話を切って通話を終了します。

お知らせ

- 通話中の本機の通話時間表示と携帯電話の通話時間表示は同じになりません。(通話時間は目安です。)
- 接続する携帯電話によっては、通話終了時に本機画面がしばらく切り換わらない場合があります。
- 通話先の相手によっては、トーンを使っての操作ができない場合があります。
- ハンズフリー音声出力中は、案内出力スピーカーの設定(「**音**」D-19)で **右前** に設定していると右(前)スピーカーよりナビゲーションの音声案内、左(前)スピーカーより通話の音声出力となり、**左前** に設定していると左(前)スピーカーよりナビゲーションの音声案内、右(前)スピーカーより通話の音声出力となります。
- ハンズフリー通話中はオーディオの音量調整は無効となります。

通話中の地図画面表示について

- 通話中に **現在地** を押すと、地図画面が表示できます。
- 地図画面から通話中画面に戻るには、**MENU** → **電話** をタッチしてください。

ハンズフリーで電話する

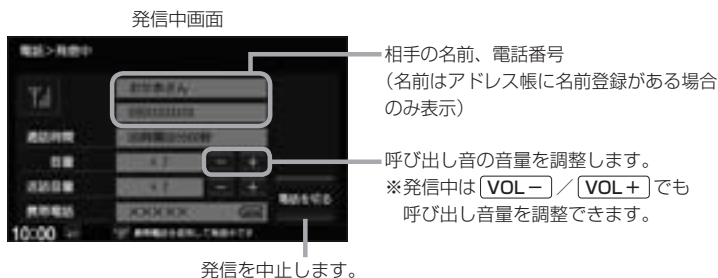
電話をかける

1 MENU → 電話 をタッチする。

2 電話をかける方法を選んでタッチする。

ダイヤル	0 ~ 9、*、# が表示されるので、 電話番号を入力して 発信 をタッチする。 ※36桁まで入力でき、画面には24桁まで表示します。
リダイヤル	前回電話をかけた番号に発信します。 メッセージを確認して、 はい をタッチする。 ※発信履歴が無い場合、 リダイヤル は選べません。
発信履歴 / 着信履歴	① 履歴リストが表示されるので、 電話をかける相手を選んでタッチする。 ② 発信 をタッチする。
アドレス帳	① アドレス帳画面が表示されるので、 電話をかける相手を選んでタッチする。 ② 番号1に発信 / 番号2に発信 を選んでタッチする。 ※あらかじめ携帯電話のアドレス帳を本機に転送しておく必要があります。
ワンタッチダイヤル	ワンタッチダイヤル画面が表示されるので、 電話をかける先の 発信 を選んでタッチする。 ※あらかじめワンタッチダイヤル画面で電話番号を登録しておく必要があります。【P F-11】

電話をかけると、発信中画面が表示されます。



お知らせ

- 走行中は発信操作が制限されます。
- 接続中の携帯電話の種類によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。
(例：本機は発信中で相手はまだ電話に出てないが、本機の画面では通話中となります。)

発信履歴／着信履歴について

※表示するには、**MENU** → **電話** → **発信履歴** / **着信履歴** をタッチします。

履歴リスト画面



履歴を全て削除する *1
全削除 をタッチする。

タッチすると履歴の詳細画面が表示されます。

履歴を1つ選んで削除する

- ① 履歴リスト画面で削除する履歴を選んでタッチする。
- ② **削除** をタッチする。

履歴詳細画面



お知らせ

- 発信履歴リスト／着信履歴リストに表示される履歴は最新の10件分です。
- 着信履歴リスト画面で、非通知または公衆電話からかかってきた着信は非通知表示されます。また、非通知の場合、電話をかけることはできません。
- 非通知の着信履歴は最新の履歴のみが表示されます。
- 施設の詳細、登録地詳細画面から電話をかけた場合も履歴番号がリストに表示されます。(施設名は表示されません。)
- 同じ相手への発信履歴や同じ相手からの着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。

* 1…発信履歴リスト画面で **全削除** をタッチした場合、発信履歴を全削除し、着信履歴は削除しません。(発信履歴と着信履歴を両方同時には削除しません。)

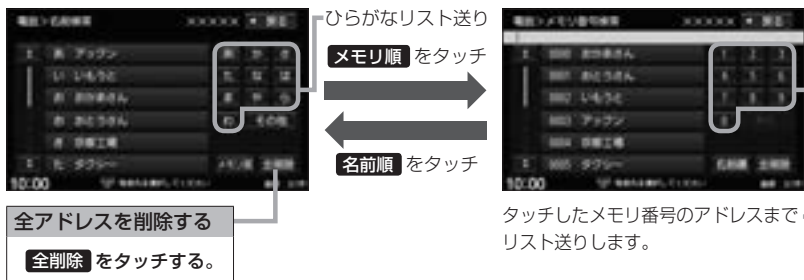
ハンズフリーで電話する

アドレス帳画面について

※表示するには、**MENU** → **電話** → **アドレス帳** をタッチします。

アドレス帳のリスト順序を **メモリ順** / **名前順** に切り換えができます。

※携帯電話によっては、本機で表示されるメモリ番号と携帯電話のメモリ番号が一致しない場合や、本機に転送したアドレス帳に正しく50音に割り当てされない場合があります。



ひらがなリスト送り

メモリ順 をタッチ

名前順 をタッチ

全アドレスを削除する

全削除 をタッチする。

タッチしたメモリ番号のアドレスまでリスト送りします。

The diagram illustrates the process of switching address list order. It shows two screenshots of the address book screen. The left screenshot shows the 'メモリ順' (Memory Order) option selected, and the right screenshot shows the '名前順' (Name Order) option selected. Arrows indicate the transition between the two. A callout box points to the '全削除' (Delete All) button, which is used to delete all addresses.

アドレスを1つ選んで削除する

- ① アドレス帳から削除するアドレスを選んでタッチする。
- ② **削除** をタッチする。



ワンタッチダイヤルについて

ワンタッチダイヤルは、あらかじめ電話番号を登録しておくことで、少ない操作回数で電話発信できる機能です。(ワンタッチダイヤルは5件まで登録できます。)

ワンタッチダイヤルの電話番号を登録する

- ① **MENU** → **電話** → **ワンタッチダイヤル** をタッチする。
⇒ワンタッチダイヤル画面が表示されます。
- ② 登録したい場所の **編集** を選んでタッチする。
- ③ “名前” の **編集** をタッチし、文字を入力して **決定** をタッチする。
- ④ “電話番号” の **編集** をタッチし、電話番号を入力して **決定** をタッチする。



名前を登録/変更します。

電話番号を登録/変更します。

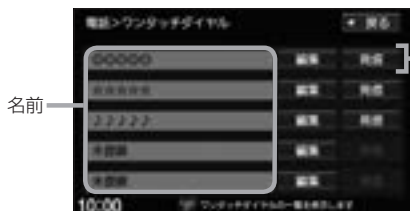
名前と電話番号の登録を削除します。

車両のオーディオリモコンスイッチを使ってワンタッチダイヤルで電話発信する

※ステアリングリモコン設定 (P.44) でオフフック機能を設定しておく必要があります。

- ① オーディオリモコンスイッチのオフフック機能キーを押す。
⇒ワンタッチダイヤル画面が表示されます。
- ② オーディオリモコンスイッチのオフフック機能キーを押す。

ワンタッチダイヤル画面



オーディオリモコンスイッチを使った操作では、一番上で登録した電話番号に発信します。
(二番目以降の登録先に電話する場合は **発信** をタッチしてください。)

- ③ 発信確認のメッセージを確認して、
オーディオリモコンスイッチのオフフック機能キーを押す。
⇒発信を開始します。

お知らせ

ステアリングリモコン設定でオフフック機能を設定している場合、オフフック機能キーを押すと、電話を切ることができます。

ハンズフリーの通話設定をする

1 MENU → 電話 → 設定 → 通話設定 をタッチする。

2 各項目の設定ボタン(**−** / **+** など)をタッチして設定する。

着信音量

着信時の呼び出し音の音量を **−** / **+** で設定できます。

受話音量

通話中の相手の声の音量を **−** / **+** で設定できます。

送話音量

通話中の相手に伝わる自分の声の音量を **−** / **+** で設定できます。

ノイズキャンセル

相手が聞き取りやすくなるよう、マイクに入ったノイズ音(周囲の騒音など)を小さく抑えて送話する機能の **ON** / **OFF** を設定できます。

お知らせ

- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。エコーが出ることがあります。また、音声はマイクに向かって大きくははっきりとお話してください。
- ノイズキャンセルは、ノイズ(騒音)の種類によっては十分に抑えられない場合があります。
- 携帯電話(相手側を含む)によっては、ノイズキャンセルを **ON** にすると自分の声が途切れて相手にうまく伝わらない場合があります。この場合は、ノイズキャンセルを **OFF** にすると聞き取りやすくなる場合があります。

携帯電話のアドレス帳を本機に転送する

アドレス帳の転送は、本機と携帯電話の両方を操作して行います。

本書では、本機の操作方法のみ説明していますので、携帯電話の説明書もご覧になりながら転送操作を行ってください。

1 携帯電話を本機と BLUETOOTH 接続する。☎ F-2

2 MENU → 電話 → 携帯メモリ読み出し をタッチする。

お知らせ

- お使いの携帯電話の機種によっては、**携帯メモリ読み出し** をタッチすると、自動で転送が開始されるものがあります。(この場合の転送は全件転送のみとなります。)この場合、☎ F-13 手順 4 に進んでください。
- 自動で転送させたくないときは、携帯電話側で自動転送しない設定をしてください。詳しくはお使いの携帯電話の説明書でご確認ください。
- BLUETOOTH Audio 機器を接続している場合は読み出し終了まで接続できない場合があります。

携帯電話のアドレス帳を本機に転送する

- 3** 携帯電話を操作して、転送したいアドレス帳を選んでデータ送信を開始させる。



お知らせ

アドレス帳の全件転送(一括送信)を選んだ場合のみ、右記画面が表示されます。

追加保存 / **上書き保存** を選んでタッチしてください。

上書き保存 を選んだ場合、本機に登録済みのアドレス帳を全て削除したうえで、メモリ読み出しが開始されることがあります。



- 4** アドレス帳転送(読み出し)が完了したら、**終了** をタッチする。

お知らせ

本機のアドレス帳について

- アドレス帳は携帯電話ごとに別々に保存されます。(転送したアドレス帳は別の携帯電話では使用できません。)
- 本機のアドレス帳は自動的に更新されません。携帯電話のアドレス帳を更新した際は、アドレス帳を本機に転送しなおしてください。
- 転送したアドレス帳を見たり、アドレスを削除するには **設定** F-10

アドレス帳の転送について

- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 携帯電話によっては本機へアドレス帳を転送できない場合があります。
- 本機のメモリがいっぱいになったり(1台あたり最大1500件)、不正なデータがある場合、転送は終了されます。
※すでに本機に転送されたアドレス帳は本機に保存されます。
- 転送中に車のエンジンスイッチを変更した場合、読み出しは中止されます。その場合は、読み出しをやりなおしてください。(故障のおそれがありますので、読み出し中はエンジンスイッチを変更しないようご注意ください。)
- 転送中に着信があった場合、BLUETOOTH接続では携帯電話の機種により着信が優先される場合があります。
- シークレットメモリの読み出しはできません。(携帯電話の機種によっては読み出しができる場合があります。)
- 読み出しできる文字数・桁数は、名前：全角9文字まで/よみ：半角18文字まで/電話番号：36桁までです。
- 特殊な漢字や記号は表示できない場合があります。
- 全件転送(一括送信)をすると携帯電話の機種によってオーナー番号(お客様自身の番号)も登録される場合があります。

G

Honda Total Care

サービス概要	G-2	気象情報を見る	G-14
Honda Total Care を利用する前の準備	G-4	会員サイトとスマートフォンアプリについて	G-17
セットアップをする	G-5	パーソナル・ホームページと同期する	G-18
データ通信について	G-6	My コース	G-18
リンクアップフリーについて	G-6	目的地クリップ	G-19
リンクアップフリーの専用通信機器について	G-6	Honda Total Care の情報サービス	G-19
Honda Total Care のトップ画面	G-7	Honda Total Care の情報サービスを見る	G-19
Honda からのお知らせを見る	G-8	カーカルテを見る	G-20
販売店などの連絡先を表示する	G-8	インターナビの設定をする	G-21
インターナビ交通情報	G-9	インターナビの各設定を初期化する	G-22
インターナビ交通情報の取得	G-11	緊急サポートに電話をかける	G-23
駐車場セレクト	G-12	地図データ更新サービス	G-24
駐車場を探して、目的地に設定する	G-12		

サービス概要

Honda Total Care は、Honda 車オーナーのために生まれたオーナーズサービスです。サービス概要のイメージ(下図)のように、上手に利用して、快適で安心なドライブをお楽しみください。

出発時刻アドバイザー

ルートと希望の到着時刻を設定すれば、最適な出発時刻を案内します。



何時に出れば
いいのかな？



混雑

順調

メンバーだけの
ルート案内で
ス～イスイ！

インターナビ・フローティングカーシステム

☎ G-10

メンバーだけが共有できる交通情報で最適なルート案内します。

Myスポット情報 ☎ G-18

パーソナル・ホームページで作成したMyスポットを本機の目的地に設定できます。



ルート状況タイムリー配信

交通状況の変化を自動でチェックします。

インターナビ交通情報 G-9

目的地までの交通情報をオンデマンドで受信し、出発地点から最短時間のルートを誘導します。

インターナビルート D-12「探索条件」

お客様のニーズに合わせて、最適なルートを選べます。

Hondaからのお知らせ

G-8

カーライフに役立つ情報などHondaからの重要なお知らせを受信し表示します。

駐車場セレクト G-12

料金や営業時間など、希望の条件にあった駐車場を案内します。

気象情報 G-14

現在地や目的地周辺の気象情報をわかりやすく提供します。

渋滞

駐車場探しも簡単
目的地へ到着！

天気予報も
バッチリ！

渋滞や規制、
通行止めも心配なし！

Honda
Total Care

Honda Total Care を利用する前の準備

Honda Total Care は、Honda 車オーナーのために生まれたオーナーズサービスで、ナビゲーションとのデータ通信を利用した様々なサービスを提供しています。

本機で Honda Total Care を利用するには、会員登録(無料)と、本機のセットアップが必要です。

1. 会員登録の手続き(無料)

会員登録は Honda 販売店 (Honda Cars 店、Honda Cars・U-Select 店) で承ります。

Honda Total Care の会員登録時に必要事項をご記入ください。Honda 販売店が Honda Total Care に登録をいたします。

登録後、Honda Total Care より「登録完了のご案内」が発行されます。必ず、「登録完了のご案内」を Honda 販売店よりお受け取りください。

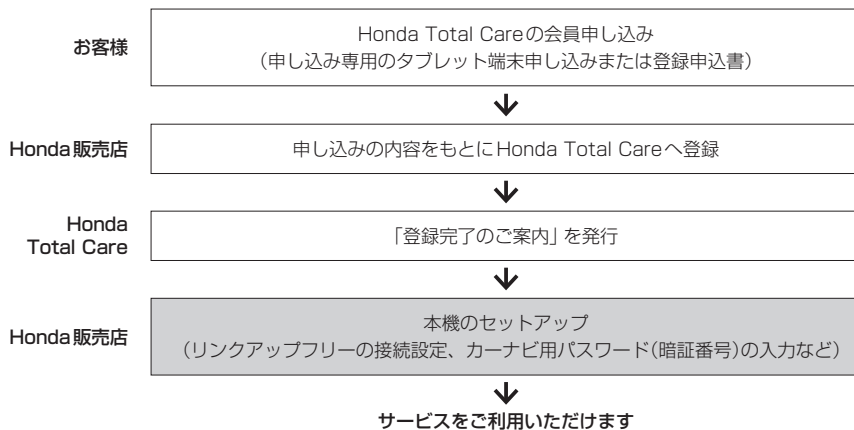
2. 本機のセットアップ

Honda 販売店にてお客様のナビゲーションで Honda Total Care がご利用できるようセットアップ (リンクアップフリーの接続設定、カーナビ用パスワード(暗証番号)の入力など) をさせていただきます。

お知らせ

- 中古などで本製品を入手された方も、最寄りの Honda 販売店 (Honda Cars 店、Honda Cars・U-Select 店) で会員登録手続きを承ります。Honda Total Care の基本会員の入会金・会費等は不要です。
- Honda Total Care のサービスを受けるには、お客様の個人情報の登録が必要になります。そのため、本製品を譲られる場合は個人情報を消去する必要があります。個人情報の消去は、Honda 販売店へご依頼ください。
- カーナビ用パスワード(暗証番号)は、Honda 販売店でお渡しする「登録完了のご案内」に記載されています。
- カーナビ用パスワード(暗証番号)は大変重要なものですので、「登録完了のご案内」を紛失したり、第三者に渡したりしないよう、管理には十分ご注意ください。

Honda Total Care のサービスを開始するまでの流れ



セットアップをする

セットアップは基本的にHonda 販売店でを行います。

初回認証をする

1 地図画面で **Honda Total Care** をタッチする。

⇒初回認証が開始されます。

■ 暗証番号入力メッセージが表示された場合

- ① **はい** をタッチする。
- ② **インターネット暗証番号入力** をタッチする。
※データ通信できない状況ではタッチできません。
- ③ **カーナビ用パスワード(暗証番号)** を入力し、**決定** をタッチする。

⇒初回認証が開始されます。

暗証番号入力メッセージ画面



お知らせ

- カーナビ用パスワード(暗証番号)は、Honda Total Careより発行される「登録完了のご案内」に記載されています。紛失しないようご注意ください。

パスワードメモ用

- カーナビ用パスワード(暗証番号)を規定回数間違えると、一定時間初回認証ができなくなります。

※初回認証後、インターネット交通情報の手動取得などの操作(☞P G-11)をして、認証を完了できているか確認を行ってください。

フレームNo.の確認方法について

初回認証ができない(サーバーに接続できない)場合は、フレームNo.が本機に正しく登録されていない可能性があります。以下の手順でご確認ください。

MENU ⇒ **設定/情報** ⇒ **インターネット設定** をタッチし、「システム設定」の **設定する** をタッチする。画面表示の“フレームNo.”が会員ID(車台番号)と同じかどうかを確認してください。同じであれば正しく登録されています。

お知らせ

- 会員ID(フレームNo.)は会員登録時にHonda販売店が登録した取り付け車両の車台番号です。車検証でご確認ください。(アルファベットは大文字です。)
- 正しく入力されていない場合は、**フレームNo.設定** をタッチし、画面に表示されたキーボードで正しく入力してください。**決定** をタッチすると入力した内容が登録されます。
※車種によってはフレームNo.の変更ができません(**フレームNo.設定** が暗く表示され、タッチできません)。この場合はHonda販売店にご相談ください。

データ通信について

リンクアップフリーについて

本機でHonda Total Careのサービスを利用するには、本機とサーバーとの間でデータ通信を行う必要があります。リンクアップフリーは、データ通信を無料で提供するサービスです。

お知らせ

- リンクアップフリーを継続してお使いいただくには、車検時にHonda販売店で更新手続きをしていただく必要があります。Honda販売店以外で車検を受けられた場合は、別途更新手数料がかかります。詳しくはHonda販売店にお問い合わせください。
- リンクアップフリーは、Hondaが指定する通信事業者のデータ通信サービスを利用し、Hondaがお客様にインターナビシステムのデータ通信を所定の条件下で無料で提供するものです。本サービスの提供期間や通信品質については、Hondaはその責任を負うものではありません。

リンクアップフリーの専用通信機器について

リンクアップフリーを利用するには、専用通信機器(インターナビ・データ通信USB)をナビゲーション本体のインターナビUSBコードと接続し、正しく設定されている必要があります。

※一部の車種・グレードでは車両に装備されている通信機によりデータ通信を行います。詳しくは車両の取扱説明書をご覧ください。

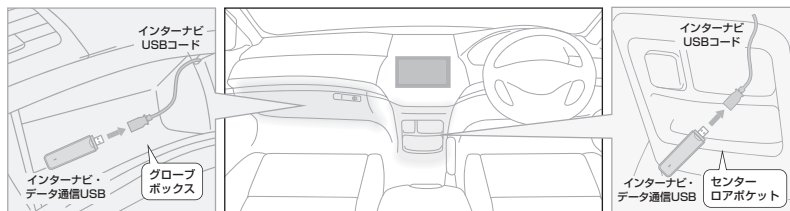


インターナビ・データ通信USB

表示ランプについて

ランプの状態	電波の状態	ランプの状態	電波の状態
青点灯	電波強、通信中	青点滅	電波強、待受け
緑点灯	電波弱、通信中	緑点滅	電波弱、待受け
赤点灯	USIMエラー	赤点滅	圏外
黄点灯	電波サーチ	消灯	非装着、非給電

接続先のインターナビUSBコードは、車種により接続箇所が異なり、グローブボックスまたはセンターロアポケットなどにあります。(インターナビ・データ通信USBを使用する場合のみインターナビUSBコードがあります。)



お知らせ

- 通信の特性上、高速での移動中や基地局からの距離、電波をさえぎるものなどにより通信ができない場合があります。
- 専用通信機器を他の車両・ナビゲーションシステム・その他の電子機器に接続してもデータ通信を行うことができません。上記接続を試みた結果、専用通信機器や接続した機器類に不具合が生じて、保証の対象とはなりません。
- 専用通信機器は、必ずインターナビUSBコードに接続してください。オーディオのUSBメモリーデバイスコードに接続しても、リンクアップフリーの機能をご利用いただけません。
- インターナビUSBコードに他のUSB機器を接続しないでください。故障の原因になります。
- 専用通信機器を高温の車内に放置すると、動作不良や故障の原因になりますのでご注意ください。

Honda Total Careのトップ画面

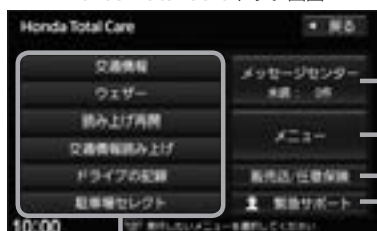
Honda Total Careの各機能／サービスはHonda Total Careトップ画面から操作します。

Honda Total Care トップ画面を表示する

- 1 地図画面で **Honda Total Care** をタッチする。



Honda Total Care トップ画面



Hondaからのお知らせなどのメッセージリストを表示します。

Honda Total Careのメニューを表示します。

販売店などの連絡先を表示します。

緊急サポート画面を表示します。*1

ダイレクトメニュー

(ダイレクトメニューはカスタマイズすることができます。各ボタンに利用したい機能を設定して使用してください)

ダイレクトメニューをカスタマイズする

- 1 **MENU** → **設定／情報** → **インターナビ設定** をタッチし、“ダイレクトメニューカスタマイズ”の **設定する** をタッチする。

- 2 “配置” からカスタマイズしたいボタンを選んでタッチする。

- 3 “候補” からボタンに設定したい機能を選んでタッチする。



配置をお買い上げ時に戻します。

お知らせ

- 候補はHonda Total Careのサービス項目の変更により、変化します。
- Honda Total Careのサービス項目が変更されると、カスタマイズの内容は自動的に初期化されます。

* 1…一部の車種・グレードでは車両側の操作により緊急サポートに電話をかけることができます。その場合、本機には **緊急サポート** ボタンは表示されず、本機からは緊急サポートに電話をかけることができません。車両側の操作について詳しくは車両の取扱説明書をお読みください。

Hondaからのお知らせを見る


Hondaから地図データの更新情報や、利用製品に関する情報、車の走行距離・お住まいの地域・季節に合わせたカーライフに役立つ情報などをお知らせします。

1 地図画面で **Honda Total Care** → **メッセージセンター** をタッチする。

2 カテゴリーリストから選んでタッチする。

3 見たいメッセージを選んでタッチする。

未読メッセージには未読マークが表示されます。

※重要度の高い未読メッセージの場合、が表示されます。



リストを日付順に並べます。

未読のメッセージが上に集まるよう並べます。

お知らせ

- メッセージは一定の保存件数を超えると自動的に削除されます。なお、手動で(不要なメッセージを選んで)削除することはできません。
- 未読メッセージがある場合、地図画面の **Honda Total Care** に未読マークが表示されます。

未読の場合、と表示



販売店などの連絡先を表示する

Honda 販売店などの連絡先を表示できます。

1 地図画面で **Honda Total Care** → **販売店/任意保険** をタッチする。

2 **Myディーラー** / **任意保険** から表示したい連絡先を選んでタッチする。

Myディーラーの連絡先画面(例)



電話番号の登録があり、ハンズフリーで電話できる状態のときは、タッチすると電話発信します。

インターナビ交通情報

インターナビ交通情報は、全国のVICS情報とフローティングカー情報を統合して作られたHonda独自の交通情報です。インターナビ交通情報を取得すると、以下の動作を行います。

地図画面に交通情報を表示

- ・VICSの渋滞情報や規制情報

※VICS情報の表示については「**H-3**」をご覧ください。

- ・フローティングカー情報による渋滞情報：■■■■ (赤色：渋滞、橙色：混雑、緑色：順調)



お知らせ

- 表示／非表示は、VICS情報の地図表示設定（「**H-5**」）に連動します。
- フローティングカー情報の設定で「**する**」を選んでいる必要があります。
- 縮尺が1 km以下の地図画面で表示されます。

- ・通行実績情報マップの表示：■■■■

※大規模地震等が発生した際に、サーバーから通行実績情報を配信します。通行可能な道路を緑色の点線で表示します。



お知らせ

- 表示／非表示は、地図画面で「**Honda Total Care**」→「**メニュー**」→「**通行実績情報マップ**」→「**通行実績情報マップ表示設定**」をタッチし、「**表示する**」／「**表示しない**」をタッチして設定できます。
- 縮尺が1 km以下の地図画面で表示されます。

- ・急減速多発地点の表示(安全運転コーチング)：■



お知らせ

- 安全運転コーチングを利用するには
・設定を「**利用する**」にしてください。
(地図画面で「**Honda Total Care**」→「**メニュー**」→「**安全運転コーチング**」をタッチし、「**利用する**」をタッチ)
・探索条件（「**D-12**」を「**インターナビルート**」に設定して目的地設定・ルート探索をしてください。
- 縮尺が20 km以下の地図画面で表示されます。
- ルート案内中、「急減速多発地点」に近づくとき注意喚起を行います。

インターナビ交通情報を利用したルート探索

- 目的地を設定してルート探索するとき、目的地方面の交通情報も取得して探索します。
※目的地が遠方(200 km以上)の場合は、ルートの途中までの交通情報を取得します。
※インターナビ設定の“ルート案内時連動取得”で **しない** を選んでいる場合は行いません。

防災情報の表示

- 取得した交通情報に防災情報(津波情報・豪雨地点予測情報など)が含まれている場合、画面に情報が表示されます。



お知らせ

- 防災情報配信は、Honda Total Care会員サイトから以下の手順で停止できます。
 - ① Honda Total Care会員サイトにログインする。
[G-17]
 - ② 「万が一の時に」→「防災情報配信」をクリックする。
 - ③ 配信を停止したい情報の「停止する」をクリックする。
- 防災情報を表示後に次の操作をすると再び見ることができます。
地図画面で **Honda Total Care** → **メニュー** → **インターナビ図形情報** をタッチする。

フローティングカー情報について

日本中のインターナビ装着車から走行データ(ある道路を走行したときの所要時間などの情報)をサーバーへご提供いただいています。この走行データをフローティングカー情報と呼びます。サーバーで収集したフローティングカー情報は、VICS情報と統合してルート案内に役立つ交通情報を作成しています。

お知らせ

- フローティングカー情報は、30分以内に同じ道路を走行したデータがある場合はその情報を、無い場合には過去の同時刻帯のデータを統計処理した情報を提供しています。
- フローティングカー情報は、生活道路や裏道などの全ての道路を対象とするものではありません。
- ご提供いただくフローティングカー情報は、お客様が特定できない形式に処理を行い、個人を特定するデータは保存されません。

インターネットナビ交通情報の取得

インターネットナビ交通情報の取得には、手動取得と自動取得があります。

インターネットナビ交通情報を手動で取得する

※ダイレクトメニューカスタマイズ(「G-7」)で「交通情報」の設定が必要です。

1 地図画面で「Honda Total Care」→「交通情報」をタッチする。

※情報の取得を中止したい場合は、「取得中止」をタッチしてください。

※どの場所の交通情報を取得するかは、下表のように変わります。

現在地周辺の交通情報を取得	現在地の地図画面で「Honda Total Care」→「交通情報」をタッチする。
地図スクロールして表示した場所周辺の交通情報を取得	地図スクロールして、「Honda Total Care」→「交通情報」をタッチする。

お知らせ

ルートが設定されているときに、現在地の地図画面で交通情報を取得すると、現在地周辺に加えて、ルート沿いと目的地周辺の交通情報も取得します。(目的地が遠方の場合は、ルートの途中までの交通情報を取得します。)

インターネットナビ交通情報の自動取得の設定をする

1 「MENU」→「設定／情報」→「インターネットナビ設定」をタッチする。

2 “システム設定”の「設定する」→「情報取得設定」をタッチする。

3 「常時接続」／「しない」を選んでタッチする。

常時接続 …… サーバーから情報が配信されると自動で取得する

しない …… 自動で取得しない

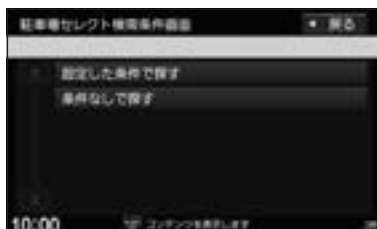
駐車場セレクト

条件を設定して駐車場を探すことができます。(条件の設定 [\[P G-13\]](#))

駐車場を探して、目的地に設定する

1 地図画面で **Honda Total Care** → **メニュー** → **駐車場セレクト** をタッチする。

2 駐車場の検索方法を選んでタッチしたあと、検索条件を選んでタッチする。



3 リストから駐車場を選んでタッチし、**決定** をタッチする。



操作を続けると、選んだ駐車場へのルート案内を開始できます。
以降の操作方法について詳しくは、[\[P D-2手順 2\]](#)をご覧ください。

お知らせ

- 走行中は操作の一部が制限されます。
- 一部の駐車場で表示が実際の情報と異なるものもあります。
- **ダイレクトメニューカスタマイズ**([\[P G-7\]](#))で **駐車場セレクト** が設定されている場合、下記操作でも駐車場を探して目的地に設定することができます。この操作の場合、下記の動作となります。
 - ・ 現在地の地図画面で **Honda Total Care** → **駐車場セレクト** をタッチ
 - …ルートが設定されているときは目的地周辺の駐車場を検索、ルートが設定されていないときは現在地周辺の駐車場を検索します。検索条件はあらかじめ設定([\[P G-13\]](#))した条件で検索し、上記手順 **3** に進みます。
 - ・ 地図をスクロールして **Honda Total Care** → **駐車場セレクト** をタッチ
 - …地図をスクロールした場所周辺の駐車場を検索します。検索条件はあらかじめ設定([\[P G-13\]](#))した条件で検索し、上記手順 **3** に進みます。

駐車場セレクトの設定をする

- 1 地図画面で **Honda Total Care** → **メニュー** → **駐車場セレクト** → **駐車場セレクト設定** をタッチする。
- 2 変更したい設定を選んでタッチしたあと、設定したい項目をタッチする。



設定を初期化します。

- 3 どの設定にするかリストから選んでタッチし、**決定** をタッチする。



気象情報を見る

現在地や目的地の気象情報を見ることができます。

気象情報を見るには、気象情報の取得を行ってください。なお、気象情報を取得後に表示される内容は設定により変わりますので、あらかじめウェザーの設定を行ってください。

気象情報を取得する

※ダイレクトメニューカスタマイズ(「**設定**」G-7)で**ウェザー**の設定が必要です。

1 地図画面で**Honda Total Care** → **ウェザー** をタッチする。

※情報の取得を中止したい場合は、**取得中止** をタッチしてください。

※どの場所の気象情報を取得するかは、下表のように変わります。

現在地周辺の気象情報	現在地の地図画面で Honda Total Care → ウェザー をタッチする。 ※ルートを設定している場合、「天気情報割込みの表示」では目的地の気象情報が表示されます。
地図スクロールして表示した場所周辺の気象情報	地図スクロールして、 Honda Total Care → ウェザー をタッチする。

お知らせ

ルート探索をしたとき、設定により気象情報を自動取得します。「**設定**」G-21「ルート案内時連動取得」

ウェザーの設定をする

1 **MENU** → **設定／情報** → **インターナビ設定** をタッチし、 “ウェザー” の **設定する** をタッチする。

2 各項目の設定ボタン(**する** / **しない**)を選んでタッチする。

地図上の天気表示

気象情報を取得したとき、「降雨／降雪／津波情報の地図画面表示」と「警戒エリアに進入時に音声でお知らせ」を **する** / **しない** の設定ができます。

※降雨量／降雪量が一定以下の場合は、「警戒エリアに進入時に音声でお知らせ」は行いません。



(例) 降雨エリアの表示

- ・降雨、降雪、津波の表示をします。
- ・縮尺が20 km以下の地図画面で表示します。
- ・降雨量／降雪量によって表示が変わります。

降雨量：(少)  →  →  (多)

降雪量：(少)  →  →  (多)

- ・津波は警戒度によって表示が変わります。

津波注意報  津波警報  大津波警報 

ウェザーの設定をする

天気情報割込みの表示

気象情報を取得したとき、天気情報割込み画面を表示 **する** / **しない** の設定ができます。

天気情報割込み画面



見たい情報を選んでタッチしてください。
※情報が無いボタンはタッチできません。

例：警報・注意報の情報を取得できていない場合、

警報・注意報 はタッチできません。

お知らせ

- ルート探索時およびルート案内中に気象情報を自動取得した場合は割り込み表示しません。
- インターナビ交通情報の割り込み表示(防災情報など)と同時になった場合は、交通情報の割り込み表示になります。この場合、**!** をタッチすると天気情報の割り込み表示に切り換わります。

天気情報の割り込み表示に切り換えます。



気象予報アイコンの表示

気象情報を取得したとき、地図画面に気象予報アイコン表示を **する** / **しない** の設定ができます。
気象予報アイコンには、地図をスクロールした地点の気象情報が表示されます。

※気象情報が取得できていない場合は表示されません。

気象予報アイコン
(現在とアイコンに表示されている時刻の天気予報が表示されます。)



音声お知らせ

取得した気象情報に音声データがある場合、読み上げを **する** / **しない** の設定ができます。

お知らせ

- 走行中は操作の一部が制限されます。
- 取得場所に各気象情報が無い場合や、情報を取得できなかった場合、各表示はされません。
- 各表示は情報の取得から所定の時間が経過すると、表示されなくなります。

気象情報を見る

車両のメーター内へのウェザーインフォメーション表示

今日と明日の気象情報を車両のメーター内マルチインフォメーションディスプレイに表示します。

詳しくは、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

※車両の装備やグレードが気象情報表示に対応している必要があります。



ルート案内中のとき…目的地の気象情報を表示

ルート案内をしていないとき…現在地の気象情報を表示

お知らせ

- 気象情報を表示するには本機で気象情報を取得する必要があります。自動で取得するようにしておく(インターナビ交通情報の自動取得の設定(【**設定**】G-11)で**常時接続**を選ぶ)、または手動で取得(現在地の地図画面で**Honda Total Care** → **ウェザー** をタッチ)してください。
 - ※ **ウェザー** をタッチするには、ダイレクトメニューカスタマイズ(【**設定**】G-7)で **ウェザー** の設定が必要です。
- 本機で取得した週間天気予報の今日と明日の気象情報を表示します。
- 仕様およびデザインは、車両やグレードによって異なります。また、改良のため予告なく変更することがあります。

会員サイトとスマートフォンアプリについて

Honda Total Careでは、パソコンやスマートフォン向けのサービスも提供しており、会員サイトやスマートフォン向けアプリから利用することができます。

燃費履歴や車のメンテナンス時期などの情報サービスを利用できます。

お知らせ

- インターネットに接続できる環境が必要です。
- 利用時の通信料およびプロバイダ接続料などは、お客様のご負担となります。
- ホームページ、アプリの内容は予告なく変更されることがあります。

●Honda Total Care会員サイト パソコンから

Honda Total Careのホームページからログインすることで利用できます。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

●スマートフォンアプリ スマートフォンから

下記2つのアプリから利用できます。



Honda Total Care 会員サイト

給油記録や燃費履歴、車の消耗品の交換時期などを確認することができます。



インターナビポケット (一部有料)

出発推奨時刻や到着予想時刻などドライブ前のルートを確認できるナビアプリケーションです。

詳しくは、Honda Total Careのホームページ(<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>)をご覧ください。

初めてログインする場合、ログインID/パスワードには仮ID/仮パスワードを入力してログインしてください。
仮IDは車台番号、仮パスワードはHonda Total Care会員番号の下6桁です。
Honda Total Care会員番号は会員申し込み時にお渡しする会員申込書に記載されています。

パーソナル・ホームページと同期する

パーソナル・ホームページと同期すると、お客様がパソコンなどを使ってパーソナル・ホームページで登録した情報と、本機で登録した情報をお互いに日付の新しい情報に更新することができます。(例えば、登録地点のデータを同期すると、パーソナル・ホームページで登録したMyスポットの地点を本機でルート探索に使えたり、本機で登録した地点をパーソナル・ホームページで見たりすることができます。)

全ての情報をパーソナル・ホームページと同期する

1 地図画面で **Honda Total Care** → **メニュー** → **パーソナルHPと同期** をタッチする。

登録地点の情報のみパーソナル・ホームページと同期する

1 **MENU** → **設定/情報** → **ナビ設定** → **地点編集** → **パーソナルHPと同期** をタッチする。

お知らせ

- 本機に登録できる登録地点は最大300件です。
- 登録地点の情報の一部は、同期対象にはなりません。
- 自宅は同期対象にはなりません。

Myコース

パーソナル・ホームページに登録したMyコースのルートの本機に取り込んで、ルート案内することができます。

1 地図画面で **Honda Total Care** → **メニュー** → **Myコース** をタッチする。

2 パーソナル・ホームページに登録したコースのリストが表示されるので、選んでタッチする。

3 **決定** → **探索開始** をタッチする。

Myコースの目的地や経由地
(タッチすると、地点の情報
画面に切り換わります。)



お知らせ

Myコースのルートは本機でルート探索しなおすため、パーソナル・ホームページで探索したルートと本機で案内するルートが異なる場合があります。

目的地クリップ

パーソナル・ホームページで目的地クリップを登録すると、登録した目的地が本機に送信されルート探索することができます。

目的地クリップの情報を取得すると、メッセージが表示されます。



Honda Total Careの情報サービス

Honda Total Careでは各種情報を配信しており、本機で見ることができます。

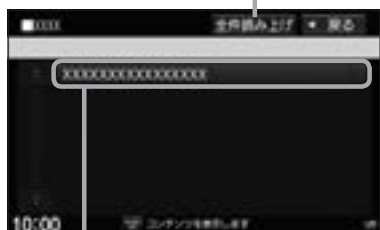
Honda Total Careの情報サービスを見る

1 地図画面で **Honda Total Care** → **メニュー** をタッチする。

2 リストから選んでタッチする。

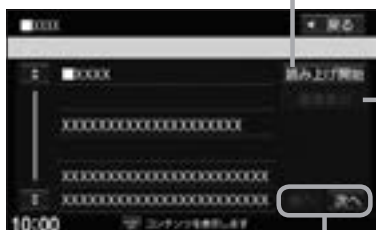
情報画面の例

読み上げ音声情報がある場合、表示中の全リストの内容を読み上げます。(**読み上げ停止** をタッチすると、中止します。)



タッチして、さらにリストが表示された場合は、選んでタッチしてください。

読み上げ音声情報がある場合、内容を読み上げます。(**読み上げ停止** をタッチすると、中止します。)



情報を切り換えます。
画像情報がある場合、表示します。

お知らせ

- Honda Total Careの提供サービス変更に伴い、各種情報は変更される場合があります。
- 情報サービスにより、表示画面は異なります。

カーカルテを見る

エンジンオイルなどの消耗品の交換時期や、車検の時期を管理するカーカルテの情報を、本機で確認することができます。

1 地図画面で **Honda Total Care** → **メニュー** → **カーカルテ** をタッチする。

2 リストが表示されるので、確認したい項目を選んでタッチする。

●確認できる項目の例

メンテナンス記録

カーカルテに登録した消耗品リストが表示され、交換予定日などを確認できます。

タッチすると、各消耗品の交換登録を行うことができます。

メンテナンス記録画面(例)



マイカースケジュール

カーカルテに登録した車検時期などを確認できます。

マイカースケジュール画面(例)



お知らせ

- 交換サイクル距離、交換サイクル期間は、パーソナル・ホームページにて設定を変更することができます。(本機では変更できません)
- 車の利用状況により、消耗品の交換サイクルの推奨値が短くなる場合があります。

インターナビの設定をする

1 MENU → 設定／情報 → インターナビ設定 をタッチする。

2 各項目の設定ボタン(**する** / **しない** など)を選んでタッチする。



フローティングカー情報

自車の走行データをサーバーに情報提供 **する** / **しない** を選択できます。

※フローティングカー情報(他のインターナビ装着車からの走行データ)を取得するには、**する** に設定する必要があります。

図形情報割り込み

図形情報を受信したとき、割り込み表示を **する** / **しない** を選択できます。

情報センターからの音声配信

取得したインターナビ交通情報に音声データがある場合、読み上げを **する** / **しない** を選択できます。

※ **しない** に設定しても、音声データによっては読み上げを行う場合があります。

ルート案内時連動取得

ルート探索するときの自動情報取得に関する設定です。

全ての情報 ……ルート探索のとき、インターナビ交通情報と気象情報を自動取得する

交通情報 ……ルート探索のとき、インターナビ交通情報を自動取得する

しない ……ルート探索のとき、情報の自動取得をしない

ウェザー

G-14

ダイレクトメニューカスタマイズ

G-7

システム設定

サーバーからの情報の自動取得設定(G-11)や、セットアップに関する設定を行うことができます。

インターナビ音量設定

① “インターナビ音量設定” の **設定する** をタッチする。

② **-** / **+** / **消音** をタッチする。

- **+** ……音量を調整します。

(消音に設定されている場合は調整できません。)

消音 ……タッチするたびに消音⇄消音解除を切り換えます。(表示灯点灯:消音、消灯:消音解除)

インターナビの各設定を初期化する

1 MENU → 設定／情報 → インターナビ設定 → “インターナビ設定” の 初期化 をタッチする。

2 初期化したい設定を インターナビ設定 ／ ウェザー設定 ／ システム設定 から選んでタッチする。

緊急サポートに電話をかける

※緊急サポートへの連絡には通話料がかかります。

※Honda販売店で緊急サポートの申し込みと、本機のセットアップを完了しておく必要があります。

※一部の車種・グレードでは車両側の操作により緊急サポートに電話をかけることができます。その場合、本機には**緊急サポート**ボタンは表示されず、本機からは緊急サポートに電話をかけることができません。車両側の操作について詳しくは車両の取扱説明書をお読みください。

1 地図画面で **Honda Total Care** → **緊急サポート** をタッチする。

※ **Honda Total Care** がタッチできない場合、**MENU** → **設定/情報** → **情報** → **緊急サポート** をタッチしてください。

2 **発信** をタッチする、

または携帯電話を使用して画面に表示されている電話番号にかける。

⇒オペレータが対応しますので、表示されている現在のマップコードを伝えてから用件をお伝えください。

ハンズフリーで電話できる場合

発信 をタッチする。

※走行中は発信できません。

発信画面



発信音量を調整します。

通話中画面



現在のマップコード 電話を切ります。

受話音量/送話音量を調整します。

ハンズフリーで電話できない場合

表示されている電話番号に携帯電話を使用してかける。



緊急サポートの電話番号

現在のマップコード

お知らせ

- 緊急サポートに連絡できるのは、お使いの携帯電話通話可能区域内です。
- バッテリーあがりなどで本機を起動できない場合は携帯電話などから直接緊急サポートに電話してください。
※緊急サポートの電話番号は、手順 **2** の画面を表示させてあらかじめ控えておくことをおすすめします。
- 走行中は緊急サポート画面にマップコードが表示されません。車を安全な場所に停車してから操作を行ってください。

地図データ更新サービス

有償地図更新サービス

有償の地図更新サービスをホンダアクセスより2023年～2027年の各年秋頃に販売予定です。

※地図更新データの提供時期は予告なく変更となる場合があります。